



松柏小学校 学校便り

R7. 10. 8 (水)

えがなかちゃん

No.1 4

—笑顔・なかま・チャレンジ—

校長 加地孝昌

親子行事を楽しみました！



3年生親子行事・・・マジックショー＆紙飛行機

9月10日(水)の3年生の親子行事では、新居浜総合科学博物館から講師をお招きし、『科学マジックショー』を見たり、『紙飛行機づくり』を親子で体験したりしました。3年生と保護者の方が一緒に飛行機を折る姿は、心温まる風景でした。完成させた紙飛行機は、みんなで運動場に出て、青空に向かって飛ばしました！たくさんの笑顔が咲きました。



2年生親子行事・・・しっぽ取りゲーム

9月24日(水)の2年生の親子行事は、しっぽ取りを行いました。「2年生 VS 保護者」の対決では、お互いのすきを見ながらしっぽを取ろうと走り回りました。子どもたちは、「楽しかったー！」と笑顔でした。保護者の方も、「コロナ禍で親子行事がずっとなくて、久しぶりの親子行事は、子どもたちや他の保護者の方とも触れ合えて良かったです。」と話されました。親も子も、心に残る思い出ができました。

今年から復活した親子行事。子どもと保護者。子どもと子ども。保護者と保護者。いろんなつながりが生まれて、嬉しいです!(^^)!

ザクッ、ザクッ！ 稲刈り体験学習～収穫の秋～



10月7日(火)、
5年生が6月に植
えたお米の収穫を
行いました。田の
お世話をしてくだ
さった鈴木さんや
農業振興課の方
から、稲の刈り方
を教えてください

鎌を上手に使い、ザクッザクッと手際よく収穫しました。収穫したお米は、家庭科でご飯を炊き、お味噌汁と一緒に食べる予定です。ホクホクのご飯、今から楽しみです!(^^)!

お米は昔から「八十八の手間」が掛かると言われています。5年生の皆さんには、見えないところで多くの方々の汗や手間があったことを覚えておいてほしいです。感謝の気持ちで、調理実習、頑張ってください。

子育てに大切なことは何？

ある記事の抜粋です。

「子育てに大切なことは何でしょう。それは、子どもにとって**一番身近にいる親が笑っていることです。子どもが見たいものは、『親の笑顔』。親が見たいものは、『子どもの笑顔』です。」**



このことは、教師にも当てはまるものです。子どもたちが生き生きとした笑顔で過ごすためには、私たち大人が、いつも朗らかな気持ちでニコニコと過ごすことが大切です。また、別の記事では、**「一日何分、お子さんと目を合わせて話をしていますか？」**という設問もありました。以前なら、居間にテレビがあり、テレビを見ながらの親子の会話もありました。しかし、今はそれぞれが別々の機器で操作しながらの会話になっているという指摘でした。顔と顔を見合わせて親と子が笑顔で会話をする、そんな日常の中こそ、たくさんの幸せが詰まっているということを改めて考えさせられました。いつも笑顔でいたいですね!!(^^)!